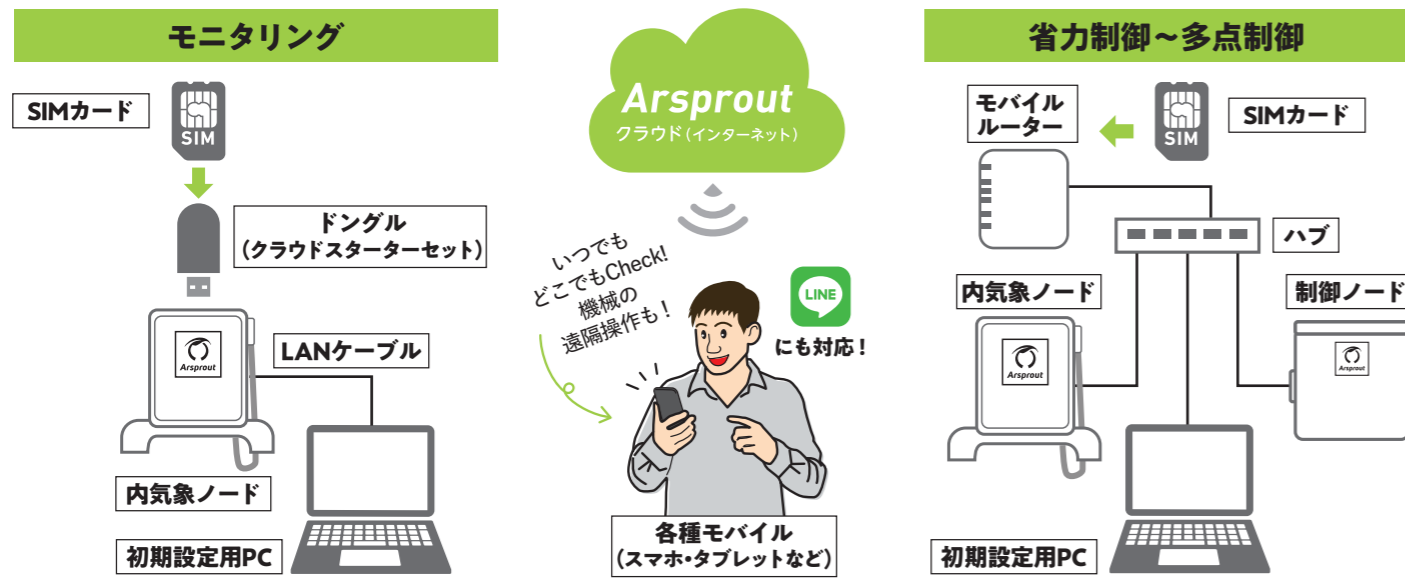


通信イメージ

- SIMカード…インターネット通信を行うためのカード
- ハブ…ネットワークの中心に位置する集線装置(機器)
- ルーター…ネットワークの中継・転送機器



ご利用へのSTEP

STEP 1 仕様決定
必要なセンサや制御項目を確認します。

STEP 2 組み立て
ワークショップ 講師派遣のご用意もご用意もご用意も (有料)

STEP 3 クラウドのお申込み

プラン名	データ点数	データ容量	ノード数	価格(税込み)	想定規模
トライアル	3	2MB	1	550円/月	お試し利用
ライト	25	1.2GB	3	2,750円/月	1~2ハウス
スタンダード	60	3.6GB	8	5,500円/月	2~8ハウス
エンタープライズ	ご相談の上、別途お見積りいたします				大規模・多棟ハウス
Airライト	10	500MB	0	1,650円/月	Arsprout Airのみ利用

STEP 4 通信契約 (SIMカード) のお申込み

サカタモバイル

※価格は全て税込み

モニタリングのみ行いたい: 1GB 550円/月

ハウス1棟を管理したい (おすすめ): 5GB 1,250円/月

ハウス複数棟を管理したい 管理棟数に応じて選びたい: 10GB 2,200円/月, 20GB 2,750円/月

詳しくはこちら

STEP 5 設置・電気工事
購入先、お近くの専門業者へご用命ください。

■クラウドと通信についての諸注意

- ・アルスプラウトクラウドは、アルスプラウト(株)が提供するクラウドサービスです。
- ・クラウドの利用には通信回線(別途契約)が必要となります。
- ・SIMカードなどを使った無線通信は、基本的に通信の安定を保證できるものではありません。
- ・SIMカードをご契約の際は、1回線あたり「初期費用」2,500円(税込み)が別途必要になります。

必ずアルスプラウト(株)特設サイト内、保証規約をお読みください

- 本サービスが提供する諸製品を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず関連ドキュメントの注意事項をよくお読みください。
- 本サービスは、ソフトウェア、ハードウェア、通信技術などを組み合わせたものです。深く使いこなすためには、ワークショップなどで提供する技術知識の習得が必要になる場合があります。
- 本サービスで提供するDIYキットは、市販されている汎用製品(一部アルスプラウト(株)製品)を組み合わせたものであり、全ての環境で機能・性能・信頼性を保証するものではありません。また、部品の一部に消耗品を使用しておりますので、使用環境によっては定期的なメンテナンスを必要とします。
- 製品の仕様、外観やクラウドサービスは、性能向上のため予告なく変更する場合があります。
- 当カタログに記載されている内容は2025年2月現在のものです。

DIYだからいろいろできる 低コストで始める環境制御



クラウド連携型DIY環境制御システム

アルスプラウト

特設HP



サカタのタネ

PASSION in Seed

低コスト!
自由度UP!

必要なものだけを自分で選んで カスタマイズ!



モニタリング ハウスの環境測定からスタート!

選べるセンサ

- DIYだから必要なセンサのみ選んで取り付けることが可能です。
- センサの追加・メンテナンス・交換も簡単に自分でおこなうことができます。

温度 湿度 飽差 CO₂

日射 土壌 (水分・EC・温度) 外気象

●風向 ●風速
●温度 ●湿度
●雨量 ●照度
●紫外線

クラウド いつも見る画面だから見やすく!

ダッシュボード

毎日見るデータをパッと表示。画面は自由にカスタマイズ。

チャート

好きな項目を比較。過去と見比べて分析も。

計算機能

平均・DIF・積算などを計算可能。知りたい情報が分かる。

警報

高温・低温などの異常、機器の異常をアラート通知。LINEにも対応。

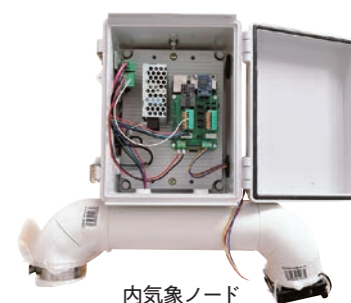
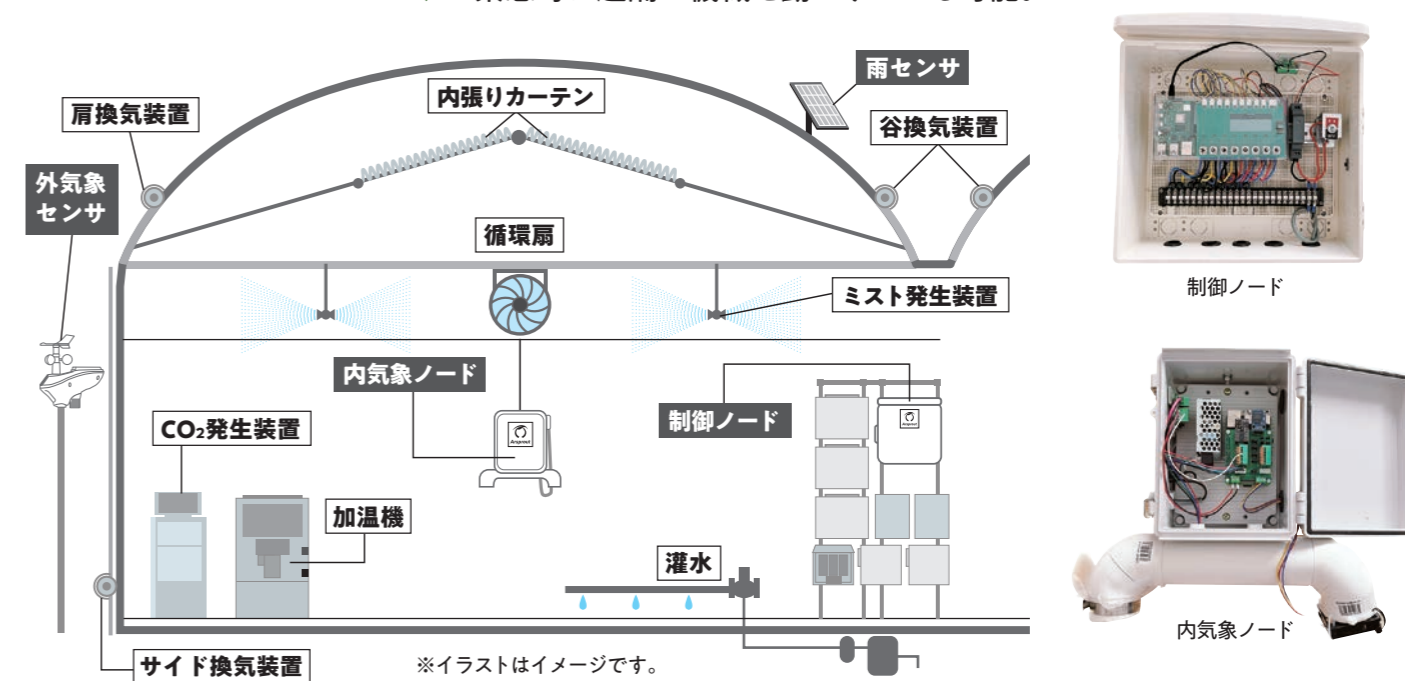
記録表

収量や生育調査を簡単に入力。



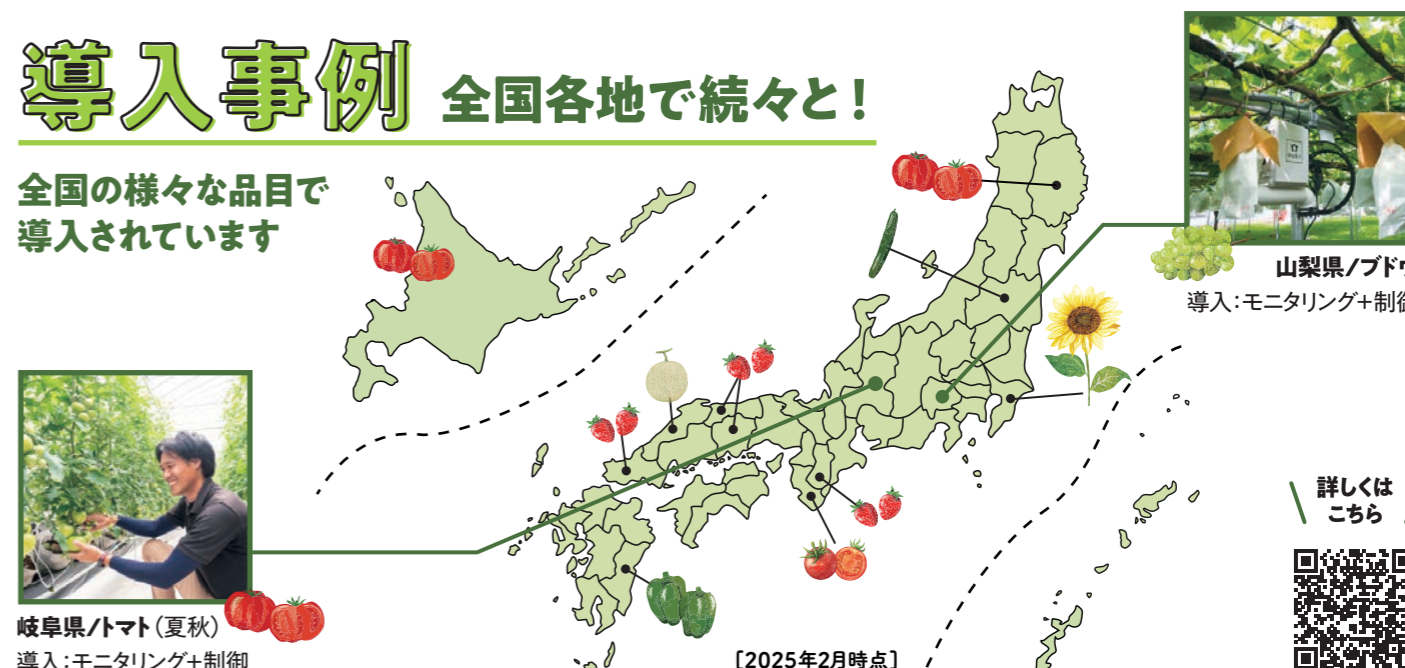
制御 ハウスの環境コントロールで省力化を実現!

- 自分のハウスに合わせて選べる制御項目 > ハウスにある機器に合わせて制御が可能、まずは省力(1台=8ch)制御から。機器によりトランス、中継盤が必要となる場合があります。詳しくは代理店まで。
- クラウドで遠隔制御 > おうちの中やお出かけ先で、いつでもどこでもハウスの状況をチェック。緊急時に遠隔で機械を動かすことも可能。



導入事例 全国各地で続々と!

全国の様々な品目で導入されています



グループ
シェアリングを
しよう!

- 仲間とデータ共有することで課題や改善方法を話し合える。
- 全体での生産性向上やコミュニケーションツールとして。

詳しくは
こちら

